

こんにちは日本共産党県議団です

しもおく議員が反対討論

6月議会

6月議会では、医療法施行条例の一部改正、「地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律」に伴う条例改正や愛・地球博記念公園の温水プール廃止に伴う都市公園条例の一部改正など県民生活に影響を与える議案が提案されました。議会最終日の7月5日、しもおく議員はこれらの議案に対する反対討論を行いました。

介護保険利用者、障害者の負担増は許されない

医療法施行条例の一部改正は、介護老人保健施設と介護医療院の入所定員数を療養病床の病床数とみなす規制緩和とともに、療養病床などの看護師等の緩和された配置基準を6年間延長するものです。また、指定居宅サービス事業などについて、その人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正も提案されました。これは、18年4月1日施行の「地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律」により、規定の整備、基準等を

定めるものです。

しもおく議員は、「法改正により、一定以上所得のある人の介護保険利用料が3割に上げられる、介護療養病床を廃止して介護医療院が創設されるとともに、看護師等の配置基準が緩和される、『共生型サービス』の創設により障害者が65歳になったということだけで介護保険優先となり定率負担が課せられるなど、法改正に反対の立場であり、この法改悪を前提とする条例の一部改正には賛成できません」と発言しました。



本会議で反対討論を行うしもおく議員

子どもたちの遊び場を奪う温水プールの廃止に反対

都市公園条例の一部改正は、愛・地球博記念公園の温水プール廃止に伴う条例改正です。

しもおく議員は、「子どもがプールに入る機会が奪われている」とのお母さんの声も紹介して、「近隣にプールができたこと

を理由としているが、以前からあったプールであり、また近隣と言えるような場所でもない。子どもたちの遊び場・楽しみを奪う温水プールの廃止には賛成できない。」と強調しました。

小中学校のエアコン設置をただちに



教育委員会への申し入れ

7月17日、豊田市の小学1年生が熱中症で死亡するという痛ましい事故が発生しました。

日本共産党愛知県委員会と同県議団は7月23日、学校の普通教室のエアコン設置を求めて愛知県に申し入れました。

公立小中学校の普通教室のエアコン設置率は、全国49.6%に対し、愛知県は35.7%です(2017年4月1日時点)。愛知県の財政力は全国2位にもかかわらず、エアコン設置率が全国水準にも及んでいません。

申し入れでは、小中学校のエアコン設置に対する県独自の補助、国に交付金の増額を

求める、県立高校・特別支援学校のエアコン設置の促進などを求めました。

また8月10日には文部科学省に対して、交付金の抜本的な増額を求めて申し入れました。この申し入れには、本村伸子衆議院議員、すやま初美参議院選挙区予定候補、わしの恵子、しもおく奈歩両県議、高橋まきこ、みつなか美由紀、いたくら正文、きまた昭子、大村よしのりの各県議予定候補が参加しました。

こうした中、愛知県は特別支援学校について、計画を1年早めて、2020年の夏には全教室でエアコンが使用できるようになる見込みです。



文部科学省への申し入れ

県内すべての学校のブロック塀等の安全対策を



ブロック塀についての申し入れを行うわしの・しもおく両議員

大阪北部地震では、小学4年の児童が倒壊したブロック塀の下敷きになって死亡するという痛ましい事故が起きました。

日本共産党愛知県議団は6月20日、県内すべての学校のブロック塀の安全対策を求めて愛知県に申し入れました。

申し入れでは、ブロック塀など倒壊の可能性のある危険箇所の確認、通学路における危険箇所の確認、危険箇所を公表して早急に対策を行うことを求めました。

また、県議団は6月29日、旭丘高校と明和高校のブロック塀調査を行いました。

旭丘高校では4メートル近い塀が立ちはだかっていた(現在は改修済)。明和高校では、北側は基準以上の高さのブロック塀がずっと続いています。

こうした中、愛知県は、県有施設で建築基準に適合しないブロック塀や高校のすべてのブロック塀を撤去する予定です。

学校の安全対策のためにも、全国的に最低水準の愛知の教育予算を抜本的に拡充していく必要があります。



明和高校を調査する、わしの・しもおく両議員

日本共産党県議会報告

ご意見・ご要望をお寄せください。

2018年9月発行
〒460-8501名古屋市中区三の丸3-1-2
TEL:052(954)6716 FAX:052(961)5420
http://jcp-aichi-kengi.jp/
発行:日本共産党愛知県議会議員団